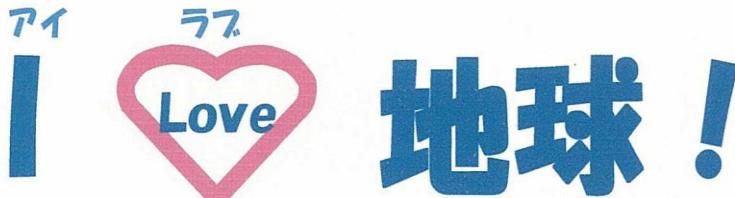


豪雨による被害のお見舞いを申し上げます

広島市における豪雨災害により、お亡くなりになられました方々に心からご冥福をお祈りいたしますとともに、被災されました多くの方々には、心からお見舞い申し上げます。

「地球温暖化防止のための情報誌」



2014年9月発行 NO. 24

《編集・連絡先》

広島市地球温暖化対策地域協議会

[事務局] 広島市環境局温暖化対策課

広島市中区国泰寺町一丁目 6 番 34 号

TEL 082-504-2185

FAX 082-504-2229

E-mail:ondanka-t@city.hiroshima.lg.jp

「2014ひろしま温暖化ストップ！フェア」開催報告

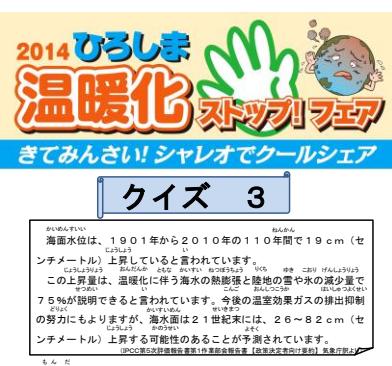
「2014ひろしま温暖化ストップ！フェア」を7月25日（金）にシャレオ中央広場において開催いたしました。通算開催回は11回目となり、シャレオ中央広場では2年目になります。来場者は、約3,000人でした。

サブタイトルは、低炭素社会へ向けて意識啓発を図るため、昨年と同じ「きてみんさい！シャレオでクールシェア」としました。

全体の構成は、来場者に各ブースを回っていただいて、低炭素社会に向けいろいろな取り組みや行動を学び、かつそのキッカケを見出していくことを基本としました。ブース出展団体は昨年よりも2団体増えて11団体となりました。

昨年と同様に、クイズラリーを行い、回答者には粗品を差し上げることとしましたが、今後

はブース展示の内容とうまく連動したクイズラリーとすることも検討したいと思っています。



もんた

1901年から2010年の期間、世界平均海面水位は何cm(センチメートル)上昇したでしょうか？

次から選んでください。

- ① 4cm(センチメートル)
- ② 9cm(センチメートル)
- ③ 19cm(センチメートル)



来場された方に楽しんでいただけたイベントでは、広島市消防音楽隊によるミニコンサートを行いました。消防音楽隊の演奏が始まると、多くの人が集まって、会場周辺では立って演奏を楽しめている方も多く、会場が大盛り上がりいました。

引き続いて、広島市江波山気象館の職員による科学実験を行いました。



夏休みの自由研究の参考にしてもらうため、小学校にもイベントの案内を出していいた結果、家族連れての参加もあり、実験は和やかな雰囲気の中で進められ、感動と驚きの声が上がってきました。

会場は火気使用ができないため、風船飛ばし・ブーメランの作り方・色の変わる液体の不思議・割れない風船・空気砲など、限定された実験でしたが、楽しいひと時の演出ができました。

協議会のブースでは、協議会の紹介及び活動紹介のパネル展示を行うとともに省エネ診断を実施しました。



省エネ診断には、30名の方が受診されました。エコ生活をされている方が多くみられた一方で、「風呂の残り湯を洗濯に再利用する」ことには衛生面から抵抗を感じられている人、「フローリングの部屋を掃除するときに、掃除機のパワーを弱にする」ことに気づかれていない人がおられ、アドバイスを行いました。

2014年7月から9月の活動

○イベントWG:

- ・2014ひろしま温暖化ストップ！フェア
7月25日 省エネ診断とパネル展示
クイズラリー

○家庭・消費者WG:

- ・草の根省エネ診断事業
7月25日 2014ひろしま温暖化ストップ！
フェア（シャレオ中央広場）

○eco ちやりWG:

- ・7月15日 フィールドワーク
出汐交差点での調査
- ・9月26日 フィールドワーク
平和公園～吉島

2014年10月の活動予定

皆さんの積極的な参加をお願いします。

○イベントWG:

- ・10月12日 10時～15時
広島市環境局中工場
エコロジーマーケット
一環ツハツハ in よしじまーへの参加
省エネ診断とパネル展示

○協議会全体会議:

- ・10月28日 10時～ 市役所4階共用会議室

○家庭消費者WG:

草の根省エネ診断部会では、出前講座について現在準備中

エコ川柳部会では、10年間のまとめを整理中

活動詳細レポート

「打ち水大作戦 2014 ひろしま」に参加

7月23日、基町クレドふれあい広場の打ち水大作戦に協議会からも参加しました。

打ち水大作戦は、マツダスタジアムの雨水を使って水の有効利用をPRするとともに体験を通じて環境意識を高めることを目的として、企画・開催されています。

打ち水を終えた後には、25日に開催する「2014ひろしま温暖化ストップ！フェア」の案内をアナウンスして、チラシの配布を行いました。



eco ちやりWGのフィールドワーク

eco ちやりWGは、市内の道路を月1回の割合で走行体験をしています。これまでに四つの道路の走行環境と出汐交差点の通学時走行環境の観察を行いました。今後もフィールドワークを継続して、自転車のための走行環境改善の提案につなげていきたいと考えています。

広島市からのお知らせ

「市有施設の屋根貸し」について（その後）

広島市では、太陽光発電の拡大を図るため、市有施設の屋根や屋上で太陽光発電事業（発電した電力は電力会社に売電）を実施する事業者を募集し、太陽光発電事業を推進しておりますが、現時点での設置状況をお知らせします。

① 吉島体育館

設置場所：広島市中区吉島西三丁目 2-11

吉島体育館の屋上

設置年月：平成 26 年 2 月

発電容量：37.4kW

事業者：株式会社木下エネルギーパーク

発電状況については、発電量モニターを設置しており、体育館利用者に PR しています。

② 伴南小学校

設置場所：広島市安佐南区伴南一丁目 29-1

伴南小学校校舎の屋上

設置年月：平成 26 年 8 月

発電容量：196.0kW

事業者：株式会社ムラカワ

太陽光パネル等機器の設置工事は完了しており、中国電力の電線との接続が完了し次第、発電を開始します。

発電状況については、発電量モニターを設置しており、発電開始時には児童、教職員及び来客者に PR します。

③ 大塚中学校

設置場所：広島市安佐南区大塚西六丁目 3-1

大塚中学校校舎の屋上

設置年月：平成 26 年 8 月

発電容量：93.0kW

事業者：株式会社ムラカワ

太陽光パネル等機器の設置工事は完了しており、中国電力の電線との接続が完了し次第、発電を開始します。

発電状況については、発電量モニターを設置しており、発電開始時には生徒、教職員及び来客者に PR します。

* 「屋根貸し」については、昨年 9 月発行の「I Love 地球 No.20」も参照ください。情報誌のバックナンバーは広島市 HP 中の当協議会記事からダウンロードできます。

リーダー推進員研修への参加

9 月 11・12 日、米子市において中国四国ブロック温暖化防止活動推進員合同研修会が開催され、当協議会から 2 名が参加しました。昨年の岡山に続いて 2 回目になる今回の研修会は、テーマが「伝えるスキルを身につける」でした。

国立環境研究所気候変動リスク評価研究室長の江守正多氏から、「地球温暖化リスクと人類の選択～IPCC の最新報告から～」の講演で報告書の内容をわかりやすく説明をいただき、研修がスタートしました。



講演の後は、12 のチームに分かれて、IPCC の最新報告の内容をテーマに、対象者へわかりやすく伝える手法の KP 法によってグループワークを行いました。



KP 法（紙芝居プレゼンテーション）は、重要なキーワードや話のポイントを抽出して紙に書き出し、それを順番に貼りながら説明するというもので、今回は 10 枚にまとめ、7 分以内で発表を行いました。

全体発表の後は、講師の江守氏から、内容の正確性などについての講評を聞いて、充実した研修を終了しました。（参加者：吉田・新宮原）

太陽光発電施設の紹介(2)

広島市立大学(広島市安佐南区)

今回は、広島市広域運動公園の対面に位置した場所にある、広島市立大学の設備を紹介します。

1. 設置場所:広島市安佐南区
広島市立大学の図書館・語学センター屋上
2. 設置年月:平成 20 年 12 月
3. 発電容量:100kW 太陽光パネル:560 枚
4. 利用用途:キャンパスの空調・照明等の電源
5. 発電電力が負荷電力より大きい場合には、電力会社に売電することになっているが、発電電力が小さいため、売電していない。



6. 発電状況については、発電量モニターを本部棟のロビーに設置して、学生・来客等に PR している。

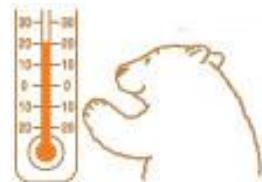
- ・発電状況の表示内容は、日射強度 (kW/m^2) ・ 気温 ($^\circ\text{C}$) ・ 発電電力 (kW) ・ システム発電電力量 (kWh) ・ 石油代替量 (18 リットル灯油缶換算) ・ 二酸化炭素排出抑制量 (kg-CO_2) ・ 森林面積

換算 (m^2) を示し、随時更新している。

- ・ その他、「太陽電池の特長」「系統連系形太陽光発電の仕組み」についてもモニターに表示している。



8月7日に協議会から5名参加し施設見学をさせていただきました。多忙な中、案内いただきました広島市立大学の方々に、誌上を借りましてお礼申し上げます。



次号(25号)の掲載予告

12月末発行予定

○エコロジーマーケット 一環ツハツハ in よじまー(10/12)の報告

協議会活動参加へのお誘い

温暖化は私たち「みんなの問題」。私たちとともに温暖化防止活動に取り組みましょう。協議会では、あなたの参加を待っています。

編集後記

局所的な豪雨が多発しておりますが、これは地球温暖化と関連しているのではないかとも言われております。私たちも、気候変動に注意を払い、身近にできることから実践しましょう。

第24号はいかがでしたか。載せてほしい情報やご意見などを寄せください。お待ちしています。 E-mail:ondanka-t@city.hiroshima.lg.jp